

【島のくらしの情報】

隠岐の島町～隠岐諸島(島後)～

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島には、水産業を中心に農業、林業に従事する第1次産業従事者と観光・商業などのサービス業従事者が多くいます。近年、公共事業の減少からピーク時よりは減っていますが、建設業従事者も多くいます。</li> <li>・隠岐の島町の求人情報については、ハローワーク隠岐の島 電話 08512-2-0161までお問い合わせください。</li> <li>・このほか、島で働く医師・看護師・医療技術職員を募集しています。 【お問い合わせ】: 隠岐広域連合事務局総務課 電話08512-6-9150</li> </ul>
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島内には公営住宅が251戸整備されています。家賃については、所得に応じて変わりますが、若者定住用の住宅は月額45,000円です。 【お問い合わせ先】: 隠岐の島役場建設課 電話 08512-2-8564</li> <li>・民間の方が整備した住宅を町が借上げ、定住用の住宅として貸し出している民間賃貸住宅が32戸あります。家賃は月額21,000円から57,000円です。 【お問い合わせ先】: 隠岐の島役場定住対策課 電話 08512-2-8570</li> </ul>
<p>③ 医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年5月に新隠岐病院が完成しました。病床数115床、診療科14科(内科、神経外科、小児科、腎臓内科、外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科、整形外科、眼科、産婦人科、精神神経科、救急科、歯科口腔外科)、医師18名、医療技術員26名、看護職員133名、事務職員26名、技能労務員8名、合計211名のスタッフで運営されています。屋上にはヘリポートも整備され、緊急時には県の防災ヘリコプターで患者を松江赤十字病院や県立中央病院に緊急搬送します。</li> <li>・町営の診療所4施設、歯科診療所2箇所のほか個人病院が4施設、個人の歯科医院が4施設あります。</li> </ul>
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人デイサービスセンター7施設、特別養護老人ホーム3施設、老人保健施設1施設、グループホーム6施設あります。</li> <li>・役場では訪問看護サービスを実施しています。</li> </ul>
<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<p>【小学校】小学校は島内に7校あります。 【中学校】中学校は島内に4校あります。 【高等学校】高等学校は隠岐高校と隠岐水産高校の2校があります。隠岐高校は普通科と商業科の2科あります。隠岐水産高校は海洋システム科と海洋生産科があり、その上に専攻科があります。</p>

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島内の水道利用状況(普及率)は100%です。</li> <li>・下水道の普及率は浄化槽の設置分も含めて56.2%(H27.3.31現在)で、年次計画により整備を進めています。し尿処理は、計画収集に対応しています。</li> <li>・ガスはプロパンです。</li> <li>・電気は、島内にある火力発電所を利用。町では風力(風力発電 3基)太陽光などの再生可能エネルギーの利用にも取り組んでいます。</li> </ul>
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p><b>【航路】フェリー又は高速船</b></p> <p>①島根県松江市七類港(最寄りの駅はJR松江駅。同駅から七類港行きバスで約40分)から西郷港へ。</p> <p>②鳥取県境港市境港(最寄りの駅はJR境港駅。同駅から徒歩1分)から西郷港へ</p> <p>※フェリーを利用:フェリー「おき」「くにが」「しらしま」で直行便2時間30分、島前経由4時間30分～5時間(1日3便)・大人2,920円(二等)</p> <p>※高速船を利用:高速船「レインボージェット」で75分(1日1～2便)・大人5,760円</p> <p><b>【空路】</b></p> <p>①伊丹空港から隠岐空港へ50分(1日1便)・大人22,300円</p> <p>②出雲市出雲空港から隠岐空港へ30分(1日1便)・大人12,300円</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p><b>【島内交通】バス及びタクシー</b></p> <p>①バス:西郷港から隠岐病院経由で各地に運行していますが、生活路線バスのため観光には不向き</p> <p>②タクシー:島内にタクシー会社10社(西郷港周辺に7社周辺地域に3社)あります</p> <p>※このほか島にレンタカー会社が5社ありますが、最盛期には不足することもありますので、利用する場合は事前予約がおすすめです。</p>
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p><b>【買い物場所】</b></p> <p>駐車を整備したスーパー2店舗・ホームセンター及び、大型電気店各2店舗あります。個人経営の商店・飲食店などは、西郷港周辺を中心に多数あり、レストラン、食堂もあります。</p> <p><b>【物価例】</b></p> <p>スーパー等の小売価格は本土の価格とほとんど変わりありませんが、個人経営の商店になると若干高めになっています。ガソリン価格は島内に油槽所があることと、国の補助(1Lあたり10円)があるためほぼ本土の価格と変わりありません。</p>

<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>・近年Uターンに関する問い合わせ件数は増加傾向にありますが、Uターン者数は平成24年度から平成27年度までで43名です。隠岐の島町では定住促進事業の一環として「島暮らし体験ツアー」や都市部で開催される「定住フェア」に参加し定住情報を提供するなど、隠岐の島町への定住に対する助成を行っています。これらの事業に参加した方がUターンした場合、奨学金制度があります。</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>移住希望者については、ご自分で仕事や住居を決めている方を除いては、いきなりの移住はお勧めしていません。まずは、町の短期い滞在型施設をご利用になりながら、島の風土を理解していただき、お仕事や住居を探すお手伝いをさせていただきます。</p> <p>なお、短期滞在施設は民家等を改修したもので、平成26年度末現在で4施設あります。光熱水費込みで1日あたり700円～1,000円の利用料をいただきます。</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>Uターンフェアでの面接者や町または県の体験ツアーなどによるUターン者には1世帯5万円、(世帯1人あたり2万円を追加)の奨励金を交付します。</p> <p>平成27年度からは、40歳以下または世帯に就学前児童のいるUターン世帯について一律10万円の奨励金、移住にあたり空き家や自宅を改修する場合50万円を上限とした補助金、賃貸住宅に男偶になる場合は、月額3万円を限度とし、1年間助成することとしています。</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>・Uターン者の受け入れについては、定住対策課が担当しています。担当者が希望者の質問や要望にお答えしますので、下記にお気軽にお問合せください。</p> <p>【お問い合わせ先】: 隠岐の島町役場定住対策課 電話 08512-2-8570</p>